

特定非営利活動法人いちかわ市民文化ネットワーク(いちぶんネット)

2023(令和5)年度事業計画

I. 福祉事業部門

1. 放課後等デイサービス「ハクナマタタ」事業

- ①事業目的 障がいを持つ子どもたちの放課後の交流と学び、芸術活動を保証する。
- ②開設時期 通年事業
- ③事業内容 障がい児(当面中高生対象)の放課後の学びといちぶんネットならではのソフトを用いた芸術活動を楽しみながら、生活力・コミュニケーション力を育む場を確保する。
- ④場所 市川市国分7-12-5
- ⑤定員 1日10名
- ⑥活動形態 障がい児童通所支援事業

2. 就労継続支援B型事業所の開設をめざす準備

- ①事業目的 障がいを持つ成人達の生産活動の機会の提供と、知識及び能力向上の訓練の場を提供する。
- ②開設時期 通年事業
- ③事業内容 いちぶんらしさとハクナマタタで培ったプログラムを応用しながらの就労施設開設をめざす。
- ④場所 市川市内で事業内容・規模・経営の展望を見据えた場所を探索
- ⑤定員 1日20名
- ⑥活動形態 障がい者通所支援事業(就労継続支援事業B型)

II. 芸術文化制作部門

【1】活動・普及事業

1. チャレンジド・ミュージカル関係

(1)チャレンジド・ミュージカル第14回公演

- ①事業目的 芸術文化活動を通して、障がいのある人たちの自己実現と社会参加・社会貢献を促進する。
- ②開催時期・会場 市川公演 2024年3月2日(土)と3日(日) 市川市文化会館小ホール 3回公演
千葉公演 2024年3月9日(土) 千葉県青葉の森芸術ホール 1回公演
- ③事業内容 「ネイティブ☆ユニバース～地球人だって宇宙人!?!」
作:名倉ゆみこ 演出:吉原廣 作曲:佐治樹子 振付・美術:安西真幸
- ④参加者目標数 (1)出演者 90名 (2)スタッフとサポーター 50名 入場者 1500名
- ⑤協力・後援 共催:千葉県文化振興財団(合同公演) 市川市文化振興財団
後援:千葉県、千葉県教育委員会、市川市、市川市教育委員会、市川市社会福祉協議会
協力:千葉県手をつなぐ育成会、市川市手をつなぐ親の会 他
- ⑥助成 日本芸術文化振興会 市川市市民活動団体事業補助金 リコーFreeWill 助成

(2)チャレンジド・ミュージカル お試し体験ワークショップ

- ①事業目的 身体表現の楽しさを味わってもらふ初歩的ワークショップ
- ②開催時期・会場 2023年8月～2024年10月 5回
千葉県青葉の森公園芸術ホール 市川市立須和田の丘支援学校
- ③事業内容 障がいのある人たちの芸術文化活動を支援する。初めて方、興味のある方など初心者でも楽しめる体験ワークショップとする。
- ④参加者数 参加者 子ども10名 大人10名
- ⑤協力・後援関係 市川手をつなぐ親の会 他
- ⑥助成 子ども夢基金(予定)

(3)チャレンジド・ミュージカル劇団「JAMBO!」出前公演

- ①事業目的 芸術文化活動を通して、障がいのある人たちの自己実現と社会参加・社会貢献を促進する。
- ②開催時期・会場 2023年5月～2024年2月末
- ③事業内容 「休日・日帰り限定の出前公演」
- ④参加者数 (1)出演者 平均40名 (2)スタッフとサポーター 10名
- ⑤協力・後援関係 市川手をつなぐ親の会 他

2. スペース“にわにわ”の再生（リニューアル）

- ①事業目的 舞台芸術並びに市民活動団体の協働による創造と交流の拠点を確立する。
- ②開設時期 通年事業
- ③事業内容 市民芸術文化活動の創造と交流の拠点に期待する市民の声は高まっている。
「にわにわパフォーマンスライブ」の定期開催を始めとする企画事業の開催 各種サロンとマルシェの開設 他の市民活動団体とのシェアスペース、レンタルスペース拡大など、地域密着型の有効活用をより活性化し、赤字体質からの脱却をめざす。
- ④場所 市川市菅野 1-1-23

3. 共生芸術文化の花咲く街づくり～ユニバーサルアート・サロンと人材育成～事業

(1)「いるんおるん」

- ①事業目的 働く障がい者青年たちの癒しと交流サロン
- ②開催時期・会場 毎月2回、年間24回の16:00～18:30 スペースにわにわ
- ③事業内容 自由な雰囲気重視の交流と相談事業
- ④参加者数 (1)参加者 15名 (2)講師とスタッフ 2～3名
- ⑤助成 中央ろうきん

(2)働くよろこびマルシェ

- ①事業目的 地域住民とのイベントを交えた交流促進
- ②開催時期・会場 毎月2回、年間24回の10:30～15:30 スペースにわにわ
- ③事業内容 自由な雰囲気重視の交流とマルシェ事業
- ④参加者数 (1)参加者 50名 (2)講師とスタッフ 2～3名
- ⑤助成 中央ろうきん

(3)社会包摂につながるアート&プレイ活動のレクチャー・トレーニング研修

- ①事業目的 障がい者芸術に関する法設整備が進むにつれて、「社会包摂につながる芸術文化の企画と実践」を具体的に学びたいという要望が高まっています。
- ②開催時期・会場 年6回 2時間 スペースにわにわ 他
○特別研修 シンポジウム「スマイルミュージカルの街 ICHIKAWA」への挑戦！
日時会場：7月2日（土）13:00～16:30 全日警ホール
講師：福島治（フクフクプラス）、吉原廣、斎藤巧
内容：いちぶんの最大の武器である「ミュージカル」を通して、強力なネットワークを構築して「ミュージカルの街 ICHIKAWA」を実現して新たな“わが街市川”の街づくりに挑戦する。
- ③事業内容 当事者とスタッフが共に「魅力的な商品化」「販売ルート拡大」を研修し、人×街×デザインで「地域の共生芸術文化活動」の実践につなげる研修事業。
- ④参加者 対象：福祉事業職員、デザイナー、指導者、市民ボランティア、当事者、関係団体、行政職員他 50名
レクチャー講師：福島治
- ⑤助成 中央ろうきん

4. いちかわ子ども茶道&日舞教室2023（文化庁助成事業）

- ①事業目的と内容 伝統文化を楽しむことで、地域と生活と自己への新しい発見に期待する茶道・日舞教室
- ②開催時期 日舞教室 5月9日～8月2日（毎火曜日）スペースにわにわで稽古9回
茶道教室 6月18日～7月30日（毎日曜日）スペース四季彩で稽古7回
- ③講師 日舞：花柳錦女 茶道：松藤典仙、松藤仙真
- ④参加者 園児～中学生 日舞9名 茶道25名
- ⑤成果発表会 8月6日（日）スペース四季彩（市川市須和田2-12-3）

5. いちぶん日舞教室

- ①事業目的と内容 日本舞踊の基礎を学びながら、和文化の所作等を学ぶ 講師：花柳錦女
- ②開催時期 隔週火曜日18:00～20:30 前半/キッズ 後半/大人の部（二部制）
8/6文化庁子ども教室発表会に友情出演して日ごろの成果を発表予定。
- ③会場 スペースにわにわ
- ④参加者 一般市民 10数名

6. 消費者啓発出前劇団「コント de げき隊！」2023

- ①事業目的 コントを通して、消費者被害防止啓発活動を行う。活動再開
- ②開催時期 通年事業
- ③事業内容 蔓延する消費者詐欺被害防止を啓発するため、コントを作成し、県内各地の県民講座並びに自治会、イベント、公民館行事などで出前上演する。
- ④回数 県内各地の自治会などで、20 ステージを目標。
- ⑤参加者 4~6 名（1 回あたりの出演者）。
- ⑥連携 千葉県消費者安全課

【2】人材養成事業

- 1. NPO研修 「いちぶんネット改革プロジェクト研修」
2022 年度 2 月より月 2 回実施。本年度も継続発展させる。

【3】調査研究事業 適時実施

【4】広報・出版

- 1. 広報誌「いちぶん通信」の発行（会の活動広報、情報公開）
年 4 回発行を目指す。
- 2. ホームページの公開・更新（活動情報の提供）
ホームページの見直し、積極利用
- 3. フェイスブックなどの SNS を使用した広報
公式アカウントの運用、有効的情報発信

【5】協働・支援・ネットワーク事業

- 1. 2024 「いちかわ市民ミュージカル第 11 回公演」支援事業準備
 - ①事業目的 三世代市民による舞台芸術の創造と交流並びに地域づくり。
 - ②主催 いちかわ市民ミュージカル実行委員会 共催：市川市文化振興財団
 - ③開催時期・場所 2024 年 9 月 7 日（土） 1 日 2 回公演
会場：市川市文化会館大ホール
 - ④ 準備内容 稽古場予約、台本制作、実行委員会立ち上げ・資料準備、出演者募集、スタッフ要請、助成金申請、第 10 回公演の事務・会計整理など
- 2. 赤レンガをいかす会（事務局担当）
 - ①通年事業 旧千葉県血清研究所跡地にある赤レンガ建築物と施設の有効保存を図る活動を推進する。
 - ②目的 赤レンガ建築物の有効再生保存。
 - ③事業 啓発広報活動
 - ④助成 市川市市民活動団体事業補助金
- 3. 市民文化サークル活動支援事業
 - ①市民サークル活動支援 シニア劇団波瀾ばんばん座、劇団ポラーノ、劇団市川座、市川邦楽連盟、ダンス集団おやじ du ソレイユ、SHI ZUKU など、要請のあった市民サークル活動を様々な形で支援する。